

授業科目名	食料健康科学演習 II
科目番号	01ER401
単位数	1 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春 AB 応談
担当教員	Hsinyu Lee, Tsai-Kun Li, Chang-Chuan Chan, Ming-Ju Chen, Tang-Long Shen, Han-Yi E. Chou
授業概要	少なくとも 1 名の担当教員のラボセミナーに参加し、「食料と健康」に関する最新の原著論文を抄読し、研究目的、方法、結果について理解し、当該研究の意義、問題点、残された課題について討論する。また、場合によっては、原著論文の代わりに特許などイノベーションに関わる事項を対象としてもよい。食料健康科学演習 II では国立台湾大学の担当教員のもとで学習することで、健康と食資源に関する専門力、アジアの社会・自然環境における課題発見・解決能力を涵養する。
備考	国立台湾大学にて英語にて実施。国際連携食料健康科学専攻の学生向け。
授業形態	演習
教育目標との関連	食料健康科学の基礎専門力（健康と食資源を繋ぐ力、健康安全保障、食糧安全保障）と実践力を涵養する。
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自ら教員が実施する研究を調べることができる。 2. 主要科学雑誌や online の検索システムを用い、最新の原著論文の中から、読むべき論文を選ぶことができる。 3. 選んだ論文を読んで理解し、定められた時間内にその概要を他の学生に説明することができる。 4. 他の学生が選んだ論文を事前に読み説明を聞いて理解し、疑問点や当該研究の意義について討論することができる。 5. 個々の原著論文の食料健康科学の諸問題中における位置づけを説明することができる。
授業計画	<p>以下のテーマを担当する教員が主催するセミナーに 10 回以上参加する。複数の担当教員のセミナーへの参加を認める。参加学生は、10 回のセミナー中、少なくとも 1 回は自身の選んだ論文・特許などを発表しなければならない。</p> <p>テーマ 1：シグナル伝達学（Hsinyu Lee） テーマ 2：医薬品と健康食品の開発（Tsai-Kun Li） テーマ 3：環境疫学とグローバルヘルス（Chang-Chuan Chan） テーマ 4：動物性食料（Ming-Ju Chen） テーマ 5：応用微生物学（Tang-Long Shen） テーマ 6：幹細胞とナノバイオテクノロジー（Han-Yi E. Chou）</p>
履修条件	
成績評価方法（割合・評価基準・提出期限等）	<p>授業への参加度（質疑応答など）（50%）、発表・議論（25%）、レポート課題（25%）で評価する。</p> <p>レポートのテーマは、「自身の紹介した原著論文や特許などの要約（1つ）と食料健康科学分野における課題との関連性」。</p> <p>評価は、A+、A、A-、B+、B、B- および不合格（C+、C、C-）とする。B-以上の評価には 8 割以上の出席を必要とする。</p>
授業外における学習方法	授業中に出された課題に取り組むこと
教材・参考文献・配付資料等	教員から授業にて紹介
オフィスアワー	<p>担当教員： Hsinyu Lee 電子メール：hsinyu@ntu.edu.tw 担当教員： Tsai-Kun Li</p>

	電子メール：tsaikunli@ntu.edu.tw 担当教員： Chang-Chuan Chan 電子メール：ccchan8082@gmail.com 担当教員： Ming-Ju Chen 電子メール：cmj@ntu.edu.tw 担当教員： Tang-Long Shen 電子メール：shentl@ntu.edu.tw 担当教員： Han-Yi E. Chou 電子メール：hyechou@ntu.edu.tw 学生は事前に問い合わせのこと
その他（学生に望むこと等）	セミナーにおける積極的な討論への参加
関連科目	食料健康科学演習 I 食料健康科学研究 II 国際科学セミナー
キーワード	論文発表、論文紹介